



各 位

**DEX PRESS RELEASE**

平成 20 年 6 月 11 日



デザインエクスチェンジ株式会社

代表取締役 森谷 一彦

(コード番号 4794 東証マザーズ)

問合せ先: 広報部 中里 滋

(TEL. 03-5704-7367)

## 大型案件の進捗に関するお知らせ（経過開示）

当社は、平成 19 年 12 月 28 日付開示「業績予想に影響を及ぼす事象の発生に関するお知らせ」にてお知らせいたしました大型案件の状況につき、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 当該大型案件の状況

当案件は、当社の持つコンテンツの一部およびブランドの売却であり、その金額は 8～10 億円を予定しております。当社では当初、平成 19 年 12 月期での当案件の成約を見込んでおりましたが、同期での成約が難しいと判断された時点で上記開示を行い、平成 19 年 12 月期の業績予想も下方修正を行いました。

その後の当案件の進捗状況に関しましては、現在、売却予定先企業様の事情により一時中断いたしておりますが、当案件の内容（コンテンツ、クオリティおよび売却後の運用その他の取り決め等）に関し問題等が発生したわけではなく、売却予定先企業様の事情が解決次第、交渉が再開できる見通しですが、交渉再開の時期および商談成立の時期につきましては現時点では未定とさせていただきます。

なお、当商談が成立した場合、当該事業の売上高および営業利益につきましては、支払サブライセン料分減少する予定ですが、キャッシュ・フローは売却予定価額の 8～10 億円分増加いたします。さらに、当該コンテンツおよびブランドについては償却が完了しており、ほぼ全額が特別利益に計上されます。

また、売却した当該コンテンツおよびブランドについては、当該売却先からサブライセンス提供を受け、従来通りデザイン事業を継続してまいります。

#### 2. 今後の見通し

平成 20 年 2 月 28 日に開示いたしました平成 20 年 12 月期業績予想には、当該大型案件は見積もっておりません。従いまして、万一、当該案件が当期（平成 20 年 12 月期）中に未成約の場合でも業績予想に与える影響はございません。また、当該案件が当期中に成約となった場合には、業績予想の上方修正が必要となりますので、業績予想数値が確定次第、適時開示してまいります。

なお、本件は当社所有コンテンツの一部およびブランドの売却であり、売却後も当社独自のコンテンツ開発および顧客の新規開拓等の営業活動は、ある一定の期間を除き引き続き独自に行ってまいります。

以上